

拠出金名:ユネスコ事業拠出金

国際機関等名	国連教育科学文化機関 (英文名称・略称) United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	文部科学省国際統括官付				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	円建て (千円)	レ ー ト	ODA率(%)
平成21年度	552,249	476	503,203	1米ドル = 103円	17.2
平成20年度	666,014	476	612,205	1米ドル = 113円	14.9
平成19年度	696,457	476	641,220	1米ドル = 116円	43.5
当該拠出金の目的・用途等	ユネスコの教育・科学分野等の事業への協力				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2009年のもの)				国際機関等の財政 (2008-2009 年度決算)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率 (%)	当該年度の収入 641,900千ドル	
1位	日本	5,837	100.0	当該年度の支出 641,892千ドル	
2位				次年度への繰越 8千ドル	
3位				会計検査機関名	
4位				仏会計検査院	
5位					
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
ユネスコは、教育、科学、文化、情報コミュニケーション分野の活動を通じて、国際社会の平和と安全に貢献することを目的とし、「人の心に平和の砦を築く」との精神に共鳴し我が国が戦後最初に参加した国連機関。その重要性を高く評価し、政府としても積極的に参加・協力してきた。松浦前事務局長(1999年～2009年)の下でユネスコの諸改革が行われ、ボコバ現事務局長も改革路線を継承。また、我が国は1952年以降連続してユネスコ執行委員会の委員国を務め、ユネスコの政策に意見を反映させるよう努めている。					
邦人職員数 うち幹部以上	43 人 うち 2 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	861 人 5.0 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名	備 考		
カブール事務所長 対外関係・協力局通常外予算協力部長		青柳茂 荒田明夫	文部科学省OB		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
邦人職員数は望ましい水準を満たしているが、今後も邦人職員の採用、昇進の働きかけを継続し、特に幹部職員ポストへの送り込みについてフォローしていく。					